

《 国際セミナー 》
認知症にやさしい交通機関に向けて
～スコットランドの事例～

(第40回バリアフリー推進勉強会)

主催：(公益財団法人)交通エコロジー・モビリティ財団
認知症フレンドリージャパン・イニシアチブ(DFJI)

現在、認知症者は440万人と言われており、2025年には約700万人にあがると試算されています。認知症者が起こした鉄道事故において家族の監督責任が問われた最高裁判決が2016年3月に issuance され社会的にも注目を集めました。認知症者の対応については交通面の現場では、すでに課題となっています。交通エコロジー・モビリティ財団でも昨年度から交通機関における認知症者の対応について検討を立ち上げています。

この4月27日からは『第32回 国際アルツハイマー病協会国際会議』が京都で開催されることになり、多くの認知症研究者、支援者、当事者、ご家族が来日されます。その中から英国・スコットランドでUpstreamという団体を立ち上げて認知症者の交通に係わる支援活動をされているAndy Hyde氏を東京にお招きして、認知症者の方の支援について講演いただき、情報交換を行いたいと考えます。

バリアフリーに係わらず、交通セクターの方、支援者の方、医療・福祉関係者の方も有益なものと考えますので、是非ご参加下さい。

■日時：2017年5月1日(月) 13:00～15:00

■場所：東京・品川 『ココヨ eco ライブオフィス スタジオ』(ココヨショールーム 5階)

※入口は、ココヨホールの入り口となります(ココヨの受付とは異なり、ココヨ受付より奥になります)

※ココヨホールへのお問い合わせはご遠慮下さい

■プログラム：日本語の逐語通訳が付きま

開会挨拶

日本の交通機関における認知症者の状況
(アンケート結果から)

交通エコロジー・モビリティ財団 松原 淳

英国・スコットランドにおける認知症者の支援(仮題) Upstream 協会 Andy Hyde 氏

意見交換

■参加費：無料(定員50名)

■申し込み：①当財団HPから、または②所属、氏名(複数ご参加の場合は全員の氏名)、電話番号、メールアドレスをご記入のうえ、下記メールの宛先にお申込みください。

kenkyu0501@ecomomo.or.jp ※申込み締め切り4月25日(50名で締め切ります)

※情報保障が必要な方は4月21日までにお申し出ください

■交通アクセスマップ

JR品川駅港南口(東口)を出て徒歩5分。



Andy Hyde 氏

